



岩手県立一関第二高等学校同窓会

(旧一関高女・旧市立女子高・旧一関二高・旧一関農高)

〒021-0041 岩手県一関市赤荻字野中23番地1 一関二高同窓会事務局 印刷所 コンカツ印刷(有)
TEL. 0191-25-2242 FAX. 0191-25-5432 (職員室) URL. <http://sekinidosokai.com/>



菊地心和さん ～フェンシングW杯女子団体金メダル～

今、フェンシング界で活躍されている、菊地心和さんにお話を伺いました。

◆ 高校時代について教えてください。

小中学校はテニスをやっていて、高校に入学したタイミングで新しいことに挑戦したいと思っていました。そんな時にフェンシング部に出会い、フェンシングを始めました。高校時代の思い出は、部活動です。フェンシングが強くなりたくて、授業中もずっとフェンシングのことを考えていました。

今の二高生には、失敗を恐れず、やりたいことに全力で挑戦して欲しいです。

◆ 高校卒業後の活躍について

大学時代は、

- 2023年2024年全日本学生フェンシング選手権大会 (インカレ)
個人・団体 優勝
- 2023年全日本フェンシング選手権大会
個人3位

○ 2025年FIE Plovdiv World Cup

団体 優勝

と実績を積むことができました。国際大会などでも、結果を残さないといけないというプレッシャーは常に感じています。しかし、競技を楽しむ為に、自分の成長に目を向け自分に負けず、最後までやりきることを徹底しています。

今後の目標は、2028年のロサンゼルスオリンピック出場、そして金メダル獲得です。また、競技を通じて応援して下さる方々へ恩返しをして、勇気と感動を与えられる選手になることです。

◆ 最後に同窓生の皆さんへ

一関二高で過ごした日々が、今の自分の原点だと感じています。これからも夢に向かって挑戦を続けるので、これからも応援よろしくお願いたします。

(取材協力:フェンシング部顧問 田村明先生)



フェンシングW杯決勝戦 菊地心和さん (右)



前列左から3人目が菊地心和さん (高校在学時)



菊地心和さんプロフィール

一関市立山目小学校 卒業
一関市立磐井中学校 卒業
一関第二高等学校 卒業
日本大学 卒業
ミキハウス 入社

NIKO38会 参加者26名、80歳を感じさせない堂々の同期会 (令和7年7月1日・2日)



近況報告・コメントの中から

あなたにとって“38会”とは何ですか？

青春の延長 合唱ができる 自分の糧 毎回楽しく参加できる
やっぱりどう変わっていくのかと元気なみんなと来年会いたい 生きる糧
大事にしたい 楽しい 案内が来ると涙が出る 生きがい
仲間だ 案内が嬉しい 青春を生きる瞬間 かけがえのない会

同期会は人生のオアシスである

—— 人生の希望に向かって、ゆっくりでもいい、歩んで行きましょう！ —— (文責:北畠)



ご挨拶

同窓会長 小野寺 邦 芳

同窓会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、今年も総会及び懇親会が無事開催され、盛会裏に終わりましたのは、佐藤校長先生をはじめ先生方及び役員の皆様方のご協力のお蔭と、心より感謝申し上げます。

総会前のアトラクションでは、太鼓道場部の演奏に盛大な拍手と感嘆の声が聞かれ、この様な生徒達の活動に対し、今後益々支援していかねばとの思いを強くしたところであります。

盛岡・仙台・関東の各支部会員を含め、卒業生は3万人を超える大所帯となっておりますことから、同窓会の役割・責務は大変重要であると認識し、会員皆様のあたたかいご支援ご協力をいただきながら、今後も同窓会活動に取り組んで

まいりますので、よろしくお願い申し上げます。

今年も、総会及び懇親会ともホテル松の薫一関を会場に開催し、令和6年度の事業経過報告及び決算並びに7年度の事業計画及び予算についてご承認をいただきました。

ご承知のとおり、同窓会では来る創立120周年記念事業に向け、特別会計予算の中で基金を積み立て、組織の立ち上げなど準備をしておりますので、2年後の記念行事の際は、皆様が一堂に集まり盛大に開催できますことを切に願っております。

最後に、同窓会会員皆様のより一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます、簡単ではありますが挨拶といたします。



本校の魅力

校長 佐藤 禎 信

同窓会の皆様には、日頃から母校の発展のため、ご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

今年度もおかげ様で、202名の入学者を迎え、新年度をスタートすることができました。少子化の影響もあり、県立高校入試においては調整後の平均志願倍率が0.80である現状からみて、1倍を超える志願倍率(1.09倍)となったことは、なかなか難しいことで、本当にありがたいことと認識しております。本校に対して魅力を感じて志願頂いたことに感謝申し上げます。

さて、本校の魅力は、中学生にどう捉えられているのでしょうか。立地で言えば一ノ関駅まで約3kmの距離がある本校です。通学を考えれば好条件を有しているとは言えません。そこで、オープンスクール等でのアンケート結果からの分析や、職員からの意見を聞いてみることで、本校の魅力を紙面の関係で2つだけあげてみたいと思います。

その1. 部活動の充実。運動部、文化部が、県内だけでなく、東北においても毎年のように好成績を収め、全国大会にも複数の部が出場しています。今年度もフェンシング部(男女団体・個人)、卓球部(女子個人)、ソフトテニス部(女子個人)、水泳部(男子個人)がすでに中国インターハイ出場を決めています。部活動加入率も90%を超えており、本校活性化の力となっております。

その2. 生徒の気質の良さ。集会等における聞く姿勢、態度が素晴らしいです。挨拶をする文化が根付いていて、外部から本校にいらした方々から褒められる機会が多数あります。オープンスクールでは中学生には生徒が中心となって対応しておりますが、その態度や雰囲気に対する中学生の評価がとても高いです。

魅力を感じて入学してきた生徒達が、明るく楽しい充実した学校生活を送れるよう、我々職員一同さらに精進してまいりたいと存じます。

最後になります。本校は令和9年度に創立120周年を迎えます。令和7年度同窓会定期総会議案書の令和7年度事業計画でも示されておりますが、創立120周年記念事業準備委員会打ち合わせを今年度に行うこととなっております。記念事業の準備は大変だという話もございますが、少子化が進行し、本県のみならず各県において統廃合計画が進んでいる昨今です。周年行事を迎えるということが当たり前ではないという感覚であります。一関第二高等学校が進んできた道、築いてきた素晴らしい文化を次の世代にバトンタッチできるような事業となるよう、学校としても協力してまいりたいと考えております。今後とも本校に対しましてご指導・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度総会

令和7年度岩手県立一関第二高等学校同窓会総会懇親会は、二高太鼓道場部の勇壮な太鼓の音から始まり、須川音頭・すずめ踊りと会場が一つになりました。

総会の議長は常任理事で昭和58年卒の小野寺秀徳様と熊谷久司様の2人に進行していただき、会計決算報告の承認、事業計画、来年度の予算等の審議を行いました。

会員からは、同窓会報の発行時期に関してや、120周年行事の予算、同窓会寄贈品等、活発な質問がありました。議事録を参考にしてください。今年度は、準備不足もあり当番学年の参加が少なかったことを反省し、早めに準備にとりかかってまいります。

同窓会副会長 桂田千枝子(昭和61年農卒)



同窓会議事録

質問1(佐藤氏)

同窓会報の情報内容を充実させるために、発行時期を各支部の総会終了後に発行するように時期を変えてはどうか？

返答1(事務局長)

6月の総会の終了後に内容を書き、さらに関東支部や仙台支部、盛岡支部の総会懇親会の案内を載せて周知するため、8月に発行している。

質問2(盛岡支部阿部)

昨年度、同窓会から贈った、バックパネルの金額と支出元を備考欄に載せてほしい、金額は後からでも報告してほしい。

返答2(事務局菅原)

昨年の千葉副校長から依頼があり、常任理事会で起案の上、弊社(コンカツ印刷)と副校長との間でデザイン案を練り、数社の見積もりを検討し、最安値の会社に発注したものです。

※金額:69,850円(税込) サイズ:3005mm×2265mm×295mm
幕(トロマット)+アルミフレーム+運搬用ケース付きです。

質問3(斎藤氏)

①バックパネルの寄贈に関してですが、4月の常任理事会で承認されたものですか？

②同窓会報の中に記載の常任理事会で承認されたというのは間違いですか？

③納品が6月24日となっていて、業者へ発注したのは、総会での承認を得るべきではなかったか？

返答3(同窓会長)

①常任理事会の中では、起案段階で金額もまだ決まっておらず、

会長の判断で発注を指示したものです。

②本来であれば、総会ではかり、購入をすればよかったのですが、学校からも使用する機会も多いので急ぎたいとのことで会長の判断で行った。

③総会での承認の件は、今後のこのような事例があれば、総会に諮り進めていく。

質問4(佐藤氏)

120周年事業に関して、積み立ての状況を見ると、今の時期から集めておいて準備してはどうか？

返答4(事務局長)

前回の周年行事の残を含め、本会計から過年度に特別会計に積み立てており、120周年記念事業として、700万円の積み立てがあるので、その予算内で可能な事業を行っていく。

質問5(斎藤氏)

①昨年の総会前に、役員選考委員会を行い副会長の選考を行ったようですが、会則の中には役員選考委員会規定はないのですが？

②私が副会長に立候補した昨年の選挙の方法は正しいものではなかったのでは？発言の機会もなかった。

③来年度は役員改選の時期になりますので、事前に周知して公平公正な役員選挙を望みます。

返答5(事務局長、会長)

①役員選考委員会規定はない。第11条の常任理事会の条項から「選考委員会を設け」その選考委員に案を出してもらった。

②③今後、選挙になった時には、発言の機会を設けます。

懇親会の様子

令和7年度総会終了後引き続き懇親会が40人の参加者
で和やかな雰囲気で行われました。

当番幹事として例年ですと昭和61年3月卒と平成8年3月
卒の方が当たる予定でしたが、事務局の準備不足で引継ぎ
がうまくいかず当日を迎えましたが、参加者みなさんの協力
をいただき懇親会を無事開始することができました。

司会は、神崎典子さん（昭和57年卒）と佐々木利恵子さん
（昭和59年卒）に務めていただきました。佐々木さんによる
鼻笛（ノーズフルート）のステキな演奏で場を和ませていた
だき、また参加者それぞれのコメントもありいつもと少し違
う形で楽しみました。

なお、令和7年3月卒業したでの学年理事の菅原魁人さん
（在学中は野球部）とクラス委員の菅原央紅斗さん（太鼓
道場部で活躍）二人の出席があり、これもまた素晴らしい出
会いとなりました。お二人とも3年間皆勤され卒業時に学校
表彰「皆勤賞」を受賞、同窓会も毎回皆勤してくれるものと
期待しています。

この若者たちと一緒に『素敵な出会いに乾杯』を。…そし
て今回残念ながら出席できなかった同窓生のみなさんとの
素晴らしい出会いを夢見て一緒に「カンパイ～!」

同窓会副会長 須藤光子（昭和47年普卒）





同窓会役員

(R7.6)

支部役員一覧

役職名	氏名	卒業年
会長	小野寺 邦 芳	二高S53年普E
副会長	須藤 光 子	二高S47年普C
	伊藤 晋	二高S54年普E
	小岩 邦 弘	二高S55年普B
	桂田 千枝子	農高S61年生B
監事	佐藤 繁	二高S41年普B
	斎藤 正 則	二高S54年普A
	小野寺 和 幸	二高S57年普A

役職名	氏名	卒業年
関東支部長	星 好	二高S38年普A
関東支部事務局長	曾部 篤 治	二高S44年普B
仙台支部長	伊藤 晃	二高S46年土木
仙台支部事務局長	猪股 恭 四	二高S48年普A
盛岡支部長	佐々木 克 彦	二高S40年土木
盛岡支部事務局長	阿部 俊 雄	二高S42年普B

令和6年度 関東支部 総会・懇親会 開催

関東支部 事務局長 曾部 篤治
(昭和44年3月普通科卒)

令和6年(2024)9月21日(土)、関東支部の総会・懇親会を東京上野不忍湖畔「東天紅 上野店」にて総数59人の出席をいただき開催しました。

当日、同窓会より小野寺邦芳会長を含む6名と盛岡支部から佐々木克彦支部長・阿部事務局長の2名、学校からは千葉武徳副校長を含む3名の参加をいただき、生徒の活躍などをご報告いただきました。特別ゲストとして一関市長佐藤善仁様のご出席を賜り、賑やかな総会と懇親会で親睦交流を深めました。またアトラクションは、同窓生マジシャンの「瞳ナナ(平成3年普卒:後藤尚美さん)」にお願いし会場が大変盛り上がりしました。

今後の関東支部存続の為に、皆様には会員のご紹介を是非お願いします。

今年度の総会のご案内

関東支部 総会・懇親会

- ◎日時：7年9月20日(土)
12:00～(受付11:00～)
- ◎会場：東天紅 上野店 3階「鳳凰の間」
東京都台東区池之端1-4-1 不忍池畔
TEL 03-3822-5111
- ◎会費：9,000円(当日会場にて承ります)
※令和6・7年3月卒の方は会費無料です。
※令和3～5年3月卒の方は会費半額負担です。
- ◎申込締切：令和7年9月1日(月)
- ◎お問い合わせ・その他
関東支部事務局長 曾部 篤治 (S44普卒)
sobetokuji.25@gmail.com



令和6年度仙台支部総会・懇親会開催

仙台支部 事務局長 猪股 恭 四
(昭和48年3月普通科卒)

令和6年9月29日、仙台駅東口の仙台ガーデンパレスにおいて、本部・学校関係者を含め総勢で37名での開催となりました。21回目の今年も多くの方の参加をいただき、おなじみの大先輩方はじめ、新卒者の参加はありませんでしたが、うれしいことに初参加が9名加わり、昔話で盛り上がっていました。

総会では、伊藤支部長の挨拶に始まり、小野寺会長から同窓会活動報告や、千葉副校長からは後輩たちの学業、運動部や文化部の活躍等の報告があり、頼もしく思いながらお聞きしました。本部より支部運営に関して、若い世代の参加が共通の課題との報告がありました。

いよいよ懇親会。千葉京子さん(昭和48年普通科卒)の開会挨拶に始まり、相澤典明さん(昭和34年普通科卒)の乾杯の発声で懇談のスタート。初参加者からの一言、二言の自己紹介があり、当時の思い出を語ってもらいました。支部恒例の歳祝い(古希70歳)該当者9名の紹介があり、記念品の贈呈が行われました。懇談の中ごろに、土木科卒

10余名による「ナイルの河畔に…」で始まる「土木科の歌」の合唱が昨年に続き披露されました。

いよいよ校歌斉唱の時間になりましたが、その前に皆さんののど慣らしとして、CD音源を借りながら、卒業後初めて歌うであろう「炎熱身を灼く…」で始まる第一応援歌の合唱をしました。大盛り上がりの懇親の時間でした。

恒例となっています佐々木義勝さん(昭和39年土木科卒)の正統の手振りに合わせて校歌を歌い、中締めとして、吉田雅仁さん(昭和57年普通科卒)に三本締めで締めていただきお開きとなりました。来年も皆さんが元気で再会でき、また、今年同様初参加者が増えることを願います。

今年度の総会のご案内

仙台支部 総会・懇親会

◎日時：令和7年9月27日(土)
12:00～14:00

◎会場：ホテルモントレ仙台
仙台市青葉区中央4丁目1番8号

◎会費：5,000円(当日会場にて承ります)
※令和6・7年3月卒の方は会費無料です。
※令和3～5年3月卒の方は会費半額負担です。

◎申込締切：令和7年8月31日(日)

◎お問い合わせ・その他

仙台支部事務局長 猪股 恭 四 (S48普通卒)
TEL 022-379-6414 (FAX兼)
E-mail 2827bltw@jcom.home.ne.jp



令和6年度 盛岡支部総会・懇親会開催

盛岡支部 副支部長 伊藤 直子
(昭和41年普通科卒)

10月19日(土) 盛岡支部総会・懇親会がホテルニューカリーナで開かれました。同窓会、学校関係からの7名を含め26名の参加がありました。

総会では小野寺同窓会会長・佐藤禎信校長先生から二高の現在の状況などお話をいただき、活発に活動していることを実感しました。総会は滞りなく進行し、「新しい人をお誘いして来年もお会いしましょう」と締めくくりました。

懇親会では始めに校歌を歌い、昭和35年卒の吉田ヨシ子さんの指導で「青い山脈」「高校三年生」などを合唱し、和やかに始まりました。中でも「どんぐりころころ」と「夕焼け小焼け」の同時合唱はとても楽しいものでした。

和やかになったところで参加者全員から近況など話してもらいました。80歳半ばすぎても地域のためにボランティアで活動されている方、年に一度同窓会に参加するのが楽しみ、元気をもらうという方、初めての参加者からは、二高が火事になった時の話なども出ました。佐々木支部長は趣味の卓球で同窓会3人とチームを組み大会に出場、阿部事務局長は高校野球の応援や総合文化祭の作品を見に毎年のように行っているとの事。宮古や一関からの参加もありました。趣味や、ボランティア活動などを熱心にされている方々は大変お元気でした。閉じこもらず外へ出ることが元気の源と思いました。参加者は今年もお土産に、二高特製の「ラ・フランスのジャム」をいただいて、お開きとなりました。

現在学生は588名とお聞きしました。私は41年卒ですが、普通科6クラス・土木科・農業科とあり1000名近くいたと思います。少子化が進んでいるんだと考えさせられました。高

校の統廃合が叫ばれていますが一関二高はこのまま続いてほしいと思っています。

終了後、同窓会本部と盛岡支部の情報交換がありました。働いている方にも参加してもらうためにはどうしたら良いか、若い人の参加を促すためにどうしたら良いかなど、他の支部の状況などもお聞きして、非常に有意義なものになりました。

ご参加の皆さん大変ありがとうございました。
盛岡支部以外の方の参加も大歓迎です。
来年度もまた元気にお会いしましょう。

今年度の総会のご案内

盛岡支部 総会・懇親会

- ◎日時：令和7年10月25日(土)
12:00～15:30 (受付11:30～)
- ◎会場：ホテルメトロポリタン盛岡 4階 はやちね
岩手県盛岡市盛岡駅前通1番44号
TEL 019-625-1211
- ◎会費：5,000円 (当日会場にて承ります)
※令和6・7年3月卒の方は会費無料です。
※令和3～5年3月卒の方は会費半額負担です。
- ◎申込締切：令和7年10月10日(金)
※一緒に参加したい方で連絡先等が不明な方等ありましたら事務局まで連絡願います。
- ◎お問い合わせ・その他
盛岡支部事務局長 阿部 俊雄 (S42普通卒)
TEL 019-635-1592



活躍する二高生

<中国総体2025（インターハイ）出場>

- ソフトテニス部女子 7月28日～31日（山口県宇部市）
- 卓球部女子 7月30日～8月5日（山口県下関市）
- フェンシング部 8月5日～9日（鳥根県安来市）
- 水泳部 8月17日～20日（広島県広島市）
7月11日一関市長へ表敬訪問し、健闘を誓ってきました（写真参照）



<各部より>

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 硬式野球部 全国高等学校野球選手権大会
岩手県大会ベスト16 バレーボール部 県高総体ベスト8 陸上競技部 県高総体出場 サッカー部 県高総体出場 ソフトボール部 県高総体出場 バスケットボール部 県高総体出場 バドミントン部 県高総体出場 弓道部 各種大会上位入賞しています 柔道部 和気あいあいと頑張っています 吹奏楽部 コンクール県大会を終え二高祭に
向けて頑張っています 音楽部 コンクール県大会出場に向けて頑
張っています | <ul style="list-style-type: none"> 美術部 高文祭入賞目指して製作しています 書道部 県書道作品コンクール
奨励賞受賞 写真部 仲間たちと技術を向上させています 理科学研究部 理科研究発表会へ向けて準備して
います 英語研究同好会 スピーチコンテスト、ディベートに
取り組んでいます 商業研究同好会 商工祭などで出店します J R C 部 一ノ関駅と一関警察署へプラランター
寄贈 茶華道部 三者面談で保護者へお点前披露 太鼓道場部 同窓会総会でアトラクション披露 演劇部 5/4定期公演、8/6地区大会 |
|--|---|

■ 一関二高演劇部 第19回春季全国高等学校演劇研究会出場

私たち一関二高演劇部は、昨年度行われた、第19回春季全国高等学校演劇研究会に出場しました。

今回の研究会では、部員全員がたくさん学びを得ることができました。上演の際は、一人ひとりが自分の役割を果たすことができ、これまでたくさん支えてくださったみなさんへの感謝の気持ちを胸に、今までで1番のパフォーマンスをすることができました。他校の舞台を観劇し、表現方法やチームワークなどたくさん学ぶことができました。

どんな時も自分たちらしさを忘れず、そして支えてくださるみなさんへの感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきます。今年度もさらに良い舞台を目指し、たくさんの方々へ響く舞台をつくっていきます。これからも一関二高演劇部の応援をよろしくお願いいたします。

2年 菊地 礼奈（主人公ノゾミ役）



作品誕生のきっかけは、文化センター駐車場に置かれている「平和の碑」です。私も一関出身ながら一関空襲のことを全くと言っていいほど知らず、まして生徒ならなおさらだろうという思いから筆を執りました。

「いつか」は世代を越えた記憶のバトンタッチをテーマにしています。現代の高校生たちが、当時を生きた人々の言葉と思いを繋いでいくことで「いつか」戦争を無くせるのではないかと。そんな思いで作った舞台を、一関、盛岡、大館、広島、そして再び一関で上演させていただけたことは、本当にありがたいことでした。新聞等にも取り上げていただき、反響の大きさにも驚きました。

本作は大会上演作品ですので今年度はまた別の作品に取り組んでおりますが、昨年度同様、観客の皆様の心に響く作品を生徒たちと一緒に作っていきたく思います。

顧問・脚本執筆 菊池佳緒理

卒業生の進路 (合格者数)

令和7年4月1日現在

令和6年度 卒業生進路別合格者(延べ人数)

進 学	国公立大学	私立大学	国公立短期大学	私立短期大学
	22	83	7	11
就 職	看護・医療系専門学校		短期大学校	専門学校
	33		1	29
就 職	公務員		一般企業	
	29		24	

《進学》

〔国公立大学〕

北海道教育大学函館校(1)、札幌市立大学(1)、青森公立大学(2)、青森県立保健大学(1)、岩手大学(4)、岩手県立大学(6)、秋田県立大学(2)、山形大学(2)、宇都宮大学(1)、高崎経済大学(1)、都留文科大学(1)

〔私立大学〕

東京農業大学(1)、弘前学院大学(1)、岩手医科大学(2)、盛岡大学(5)、富士大学(1)、尚絅学院大学(2)、仙台青葉学院大学(2)、東北医科薬科大学(1)、東北学院大学(16)、東北工業大学(4)、東北福祉大学(15)、東北文化学園大学(4)、日本国際学園大学(1)、宮城学院女子大学(1)、秋田看護福祉大学(1)、ノースアジア大学(1)、東北公益文科大学(1)、医療創生大学(3)、国際医療福祉大学(3)、千葉商科大学(1)、東邦大学(1)、國學院大学(1)、東京経済大学(1)、日本大学(7)、駒澤大学(1)、武蔵野大学(2)、明星大学(1)、神奈川大学(1)、関東学院大学(1)、相模女子大学(1)

〔国公立短期大学〕

岩手県立大学盛岡短期大学(2)、岩手県立大学宮古短期大学(4)、大月市立大月短期大学(1)

〔私立短期大学〕

修紅短期大学(3)、仙台青葉学院短期大学(8)

〔大学校・短期大学校〕

岩手県立産業技術短期大学校(1)

〔看護・医療系専門学校〕

岩手県立一関高等看護学院(10)、一関看護専門学校(4)、花巻高等看護専門学校(1)、水沢学苑看護専門学校(3)、岩手看護専門学校(1)、岩手リハビリテーション学院(2)、気仙沼市立病院附属看護専門学校(1)、石巻赤

十字看護専門学校(3)、国立仙台病院機構仙台医療センター附属仙台看護助産学校(1)、仙台医健スポーツ専門学校(2)、葵会仙台看護専門学校(1)、深谷大里看護専門学校(1)、日本医科大学看護専門学校(1)、JR東京総合病院高等看護学園(1)、中央医療技術専門学校(1)

〔専門学校〕

北海道農業専門学校(1)、岩手農業大学校(1)、上野法律ビジネス専門学校(2)、大原ビジネス公務員専門学校盛岡校(1)、北日本ハイテクニカルカレッジ(1)、盛岡情報ITクリエイター専門学校(1)、東北ヘアモード学院(1)、キャスウェル&ブライダル専門学校(2)、仙台ECO動物海洋専門学校(1)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(2)、仙台工科専門学校(2)、仙台スイーツ&カフェ専門学校(1)、仙台デザイン&テクノロジー専門学校(1)、仙台デザイン専門学校(2)、仙台リゾート&スポーツ専門学校(1)、東北電子専門学校(1)、専門学校東北動物看護学院(3)、大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校(1)、東京ビューティーアート専門学校(2)、日本工学院専門学校(2)

《就職》

〔公務員〕

一関市職員(1)、一関市消防(2)、盛岡市消防(1)、岩手県職員(1)、岩手県警(3)、岩手県警察事務(1)、国家公務員東北(3)、仙台市職(1)、仙台市消防(1)、埼玉県警(1)、警視庁(2)、東京特別区職員(1)、東京消防庁(1)、国家公務員関東甲信越(2)、自衛官候補生(3)、一般曹候補生(5)

〔一般企業〕

一関信用金庫(1)、日本端子株式会社花泉工場(1)、株式会社LIXIL製作所(3)、株式会社LIXIL物流(1)、株式会社菜花堂(2)、株式会社トヨタレンタリース岩手(1)、社会福祉法人柏寿会(2)、社会福祉法人つくし会特別養護老人ホーム明生園(1)、白石食品工業株式会社(1)、株式会社デジアイズ(1)、ベルグアース株式会社いわて花巻農場(1)、社会福祉法人スプリング特別養護老人ホーム福寿草(2)、イオン東北株式会社(1)、志波彦神社鹽竈神社神職養成所(1)、東日本旅客鉄道株式会社(4)、株式会社ロピア(1)

令和7年度 一関二高同窓会年間行事計画

令和7年	
4月8日(火)	入学式
4月21日(月)	同窓会会計監査(本校)
4月23日(水)	同窓会第1回常任理事会(本校) 18名
5月15日(木)	開校記念日(創立118年)
5月26日(月)	同窓会理事会(本校)
6月21日(土)	同窓会総会・懇親会 (ホテル松の薫一関)
8月上旬	同窓会報No22発行
8月29日(金) ～30日(土)	二高祭 (8月29日(金)一関文化センター、 30日(土)本校) ※一般公開日8月30日(土)
9月20日(土)	同窓会関東支部総会・懇親会 (東天紅上野店)
9月27日(土)	同窓会仙台支部総会・懇親会 (ホテルモントレ仙台)
10月25日(土)	同窓会盛岡支部総会・懇親会 (ホテルメトロポリタン盛岡)
11月中旬	同窓会総会・懇親会当番幹事引継会 兼令和8年度同窓会総会・懇親会第1回 当番幹事打ち合わせ会(未定) 令和7年度当番幹事(昭和61年・平成8年3月卒)・ 令和8年度当番予定幹事(昭和62年・平成9年3月卒)
令和8年	
2月上旬	同窓会常任理事会(本校)
2月27日(金)	同窓会表彰・入会式
3月1日(日)	卒業式

同窓会の健全な運営および在校生への応援のため、皆様のご協力をお願いいたします。

——— 寄付受付口座番号 ———

ゆうちょ銀行

口座番号 02220-8-56591

口座名 一関二高同窓会

※振り込みの際は、振込者名と卒業年度をご記入ください。

令和8年度 総会・懇親会のご案内

《日時》 令和8年6月20日(土)
午後2時～

《会場》 総会・懇親会：ホテル松の薫一関(予定)
【旧ホテルサンルート一関】

《当番幹事》 令和8年度当番幹事
(昭和62年3月卒・平成9年3月卒)

《会費》 6,000円(予定)
※令和7年・令和8年3月卒の方は会費無料です。
※令和4年～令和6年3月卒の方は会費半額です。

編集後記

終戦から80年。激動の時代を生き抜いた先人が繋いだ命のリレーがあってこそ今の自分達があります。

演劇部公演「いつか」は菊池(寒河江)先生の脚本と演者の生徒さんのいまだ世界的に無くならない戦争への悲哀と平和への願いが込められた素晴らしい作品です。もうすぐ創立50年の演劇部の初代部員の私(年がバレますね)にとっては感慨深いものがあります。

歴史は続く、バトンを繋ぐ、表紙を飾っていた菊池心と選手には忙しい時間を割いて原稿をよせていただき感謝に堪えません。世界トップレベルにまで達した日本フェンシングの今後の活躍に期待してやみません。

全国でも観測史上暑い地域として有名になってしまった一関の残暑は続きそうです。皆様どうぞご自愛ください。

どうかお米豊作でありますように。

(大畑)

編集委員

編集委員長	大畑 真寿美
副編集委員長	須藤 光子
編集委員	菅原 隆
〃	槻山 隆幸
〃	佐々木 利恵子
〃	井上 香